

体協スポーツニュース

スポーツ広報委員会

平成27年
6月号
Vol. 17

塩釜の魅力を再発見！

去る、平成二十七年四月二十六日に、特定非営利活動法人塩釜市体育協会主催の「塩竈さくらウォーキング」が開催されました。当日は快晴で、

塩竈さくらウォーキング

ウォーキングをするには持つてこいのコンディション。祓ヶ崎稲荷神社や顔晴れ塩釜、そして塩竈神社など約五キロのコースを歩きました。

藻塩は海藻と海水のコラボレーション



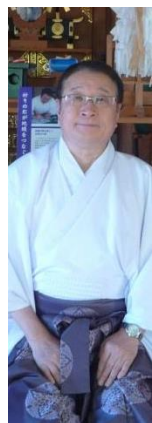
県道二十三号仙台塩釜線、いわゆる産業道路の終点に『顔晴れ塩竈』があります。「なぜ塩釜という地名でありながら、ここで塩を作らないのか?」という疑問に立ち向かい、今年四月で七年目を迎えた顔晴れ塩竈は、塩は塩でも日本の塩作りの原点と言われる、藻塩を作っていることで有名です。参加者は、ここを総括している及川さん話を聞きました。

「藻塩は海藻(ホンダワラ)でこした海水を、釜でじっくり煮詰めて作るんです。何度も灰汁を取りながらね。『手塩にかけて』という言葉が



↑こんなに大きい塩の結晶も

あるでしょう、まさにその通りです」話の間には、塩作りの工程で偶然できる塩の結晶も見せてくれましたが、どんな宝石よりも綺麗に輝いて見えました。及川さんは藻塩を作っていて、あることに気付いたそうです。及川さんの母校、旧塩釜高校の校章が塩の結晶の形であることに。調べてみると確かに! 『昭和二十三年に新制高校になるにあたり校章も改正した。その時に塩の結晶に高の字をあしらった作品が採用』とありました。いつの時代でも塩に特別な思い入れがあるのは変わらないのですね。



ホテルグランドパレス塩釜のすぐ隣に階段があるのをご存知ですか?
一四八段の急な階段を登ると、ひっそりと佇む神社が現れます。祓ヶ崎稲荷神社...。その名は、神社が岬にあったこと、塩竈神社に参拝する前に、まず、ここでお祓いを受け、清めていたことからきています。なぜ、今、内陸にあるのに岬なのでしょうか? 昔の資料を紐解くと、今の塩釜の市街地のほとんどが海の中にあり、稲荷神社付近は

☆ 祓ヶ崎稲荷神社のひみつ ☆

岬だったことがわかります。また、ここに祭られている猿田毘古神(さるたひこのかみ)は、その昔、天照大御神(あまてらすおおみかみ)の孫が降臨する際に道案内をしました。そのことから「花まつり」や「帆手祭」で御神輿が出る際は、道案内として稲荷神社の神主さんが先頭を歩いているのです。塩釜にはこういった魅力ある神社がまだまだたくさんあります。調べて巡ってみるのもいいですね。



かまぼこは好き?

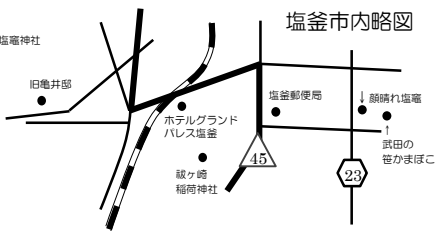
『顔晴れ塩竈』の隣にある『武田の笹かまぼこ』では出来立ての蒲鉾を頂きながらのお買い物です。店内には所狭しと色々な種類の蒲鉾が並べられています。オーソドックスなシロ・チーズはもちろん、柚子や牛タン等の蒲鉾もあり、参加者は悩みながらもマイ蒲鉾を選んでいました。皆さんもプニプニの触感と、食べた瞬間、口に広がる甘じょっぱい味。これからの暑い季節、夕飯のおかずはいかがですか?

満開の桜に心が和む

ウォーキングの最終目的地である塩竈神社では、この日に合わせてたかのように満開の塩竈ザクラが迎えにくれました。ほんのりピンク色の塩竈ザクラと真っ青な空のコントラストはとても美しく、歩き疲れた参加者の心を和ませてくれたことでしょう。



「晴天に恵まれ塩竈神社のお祭りがゆっくり見られ大変良かった」や「塩釜の歴史が知れて楽しかったです」等、嬉しいコメントを頂きました。



特定非営利活動法人 塩釜市体育協会

一、事業方針

東日本大震災から四年が経過し、本市の復興はまだ途上にあリますが、市民の暮らしは徐々に震災前の生活に戻つております。また、二〇二〇年にオリンピックが東京で開催することが決定し、市民のスポーツへの関心がさらに高まりを見せております。

平成二十七年年度の当協会は本市のさらなる生涯スポーツ振興発展のために各加盟単位協会も連携を強化し、すべての市民が身近な地域において、いつでもどこでも気軽にスポーツを楽しみ豊かな生活を実現するようにスポーツ環境の充実を図ります。そして、各年代のスポーツ人口の底辺拡大や今後ますます増加する中高年世代への継続支援など、市民のニーズに合わせた総合的な地域スポーツ運営を構築してまいります。

また、既存の事業に関しては、これまで通り、体育施設の安全な利用と健全な管理運営を図り、市民の体力向上や健康維持を図る事業を実施するほか、本市スポーツ少年団や各専門委員会の連携を強化し、新規事業の企画や各地域での専門性の高い運動指導を提供して生涯スポーツの活動拠点として地域活性化に貢献してまいります。

二、重点目標

(一) 組織・事業の強化推進

- ① 各年代層に向けた新規スポーツの推進
- ② 事務局と役員（理事）の連携強化による事業の推進
- ③ 各加盟単位協会、各専門委員会、スポーツ少年団との連携強化

(二) 加盟団体等への支援と連携強化

- ① 加盟単位協会や関係団体との組織体制の強化
- ② 各加盟単位協会主催の事業、競技会への支援
- ③ 各加盟単位協会の協力による事業の開催

(三) スポーツ環境整備

- ① 体育館・温水プールの運営の効率化による新規事業の拡大
- ② 各地域においての介護予防や機能改善などの健康教室やその他の事業の業務の強化
- ③ 利用者への専門性の高い運動指導と健康相談および、アフターフォローの強化

(四) 各種委員会活動の充実強化

- ① 市内関係機関と共同での事業開催（スポーツ企画委員会）
- ② スポーツクラブ推進に向けた事業開催と会員制クラブの調査研究（地域スポーツ委員会）
- ③ 広報誌の定期的な発行による情報発信（スポーツ広報委員会）

塩釜ガス体育館 職員紹介



チーフ
マネージャー
伊藤 輝



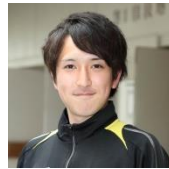
マネージャー
遠田 昌子



指導員
村上 祥子



指導員
結城 美紗



指導員
蛭川 将



指導補助員
菊地 あやえ



指導補助員
佐藤 雄樹



パート
一條 敏雄

塩竈市温水プール 職員紹介



チーフ
マネージャー
遠藤 淳一



指導主任
安部 久美子



指導員
三浦 美幸



指導員
後藤 雄



指導員
今野 美香



指導員
湯田 志津子



指導補助員
土井 利昭



指導補助員
渡部 栞

塩釜市体育協会 役員紹介

役職	氏名	所属
会長	志賀 重信	ソフトボール
副会長	今野 吉晃	水 泳
副会長	佐々木 信行	バスケットボール
副会長	藤崎 雅久	サッカー
理事	棕澤 徹	テニス
理事	田口 淳一	剣道
理事	山内 正範	卓球
理事	二階堂 峻	山岳
理事	三浦 孝志	卓球
理事	飯野 政井	弓道
理事	工藤 菜穂子	バドミントン
理事	間宮 洋	空手
理事	木下 正三	ソフトボール
理事	坂藤 勇一	体協
監事	浅野 久宗	柔道
監事	中村 和子	バレーボール